

第3回 静岡県ラウンドアバウト検討委員会 議 事 概 要

日 時：平成28年2月8日（月）14:00～16:00

場 所：静岡県庁別館8階第一会議室A、B

出席者：委員長 静岡県交通基盤部道路局 戸塚道路企画課長
委 員 静岡県交通基盤部管理局 政策監付 山梨交通政策推進班長（※）
委 員 静岡県交通基盤部道路局 原道路整備課長
委 員 静岡県交通基盤部道路局 大石道路保全課長
委 員 静岡県交通基盤部都市局 白鳥都市計画課長
委 員 静岡県交通基盤部都市局 小澤街路整備課長
委 員 静岡県くらし・環境部県民生活局 川上くらし交通安全課長
臨時委員 静岡県富士土木事務所 鈴木技監兼企画検査課長（※）
臨時委員 富士宮市都市整備部 望月道路課長
オブザーバー 日本大学理工学部交通システム工学科 下川教授
オブザーバー 日本大学理工学部交通システム工学科 森田客員教授
オブザーバー 国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所 新堂副所長
オブザーバー 静岡県警察本部交通部 交通規制課 須藤課長補佐（※）
オブザーバー 焼津市都市基盤部 見原次長兼道路課長

注）「※」は代理出席

1 説 明

- 下記について、事務局から説明を行った。
 - ・第1回、第2回検討委員会の概要（資料1）
 - ・最近のラウンドアバウトに係る動向（資料2）
 - ・ラウンドアバウトの本格導入時計画（案）及び試験導入計画（案）（資料3～5）
 - ・今後のスケジュール（資料6）

2 内 容

- 「県道富士富士宮線・市道内野44号線交差点」（富士宮市上井出地内）におけるラウンドアバウトの試験導入計画（案）について、了承された。
- 試験導入開始時期は、現時点で未定であるため、決定次第事務局から連絡する。
- 次回検討委員会は、本格導入の可否判断等を主な議題とし、平成28年7月頃を目途として開催する。（※試験導入開始時期により変更の可能性あり。）

- 試験導入計画（案）に関する主な意見、検討事項等は、以下のとおり。
 - ・ 焼津市山の手環状交差点における社会実験の実績等も踏まえ、試験導入に関する分析、評価等の方向性を整理する。
 - ・ 休日は、交差点の横断歩行者が多くなる時間帯が想定されるため、試験導入後の観測結果も踏まえ、改めて交通容量への影響等を確認する。
 - ・ 道路利用者への周知については、交通安全協会等を通じた情報提供、タクシー・バス会社等への案内、SNSの活用等、様々な手法を検討する。
 - ・ 当該地は観光地であるため、現地に来て初めてラウンドアバウトの存在を知った方も安全に通行できるよう、現地における周知・安全対策を図る
 - ・ 観光シーズンにおける交差点混雑時の容量低下への対策として、ゴールデンウィーク中は交通整理人を配置して備えるとともに、駐車場の容量確保、周辺道路における案内・情報提供等の対策についても、富士宮市や関係者とともに、引き続き検討していく。
 - ・ 試験導入時のエプロンについて、導入後の交通状況により必要と判断される場合は、通行車両の速度抑制につながるような構造、対策等を検討する。
 - ・ セミトレーラについては、特車申請等により現在の通行状況等を把握するとともに、試験導入時の現地通行実験を通じ、本格導入に向けた対応を検討する。